

実地医家に知ってほしい 身近な皮膚疾患と その対応 ~ 皮脂欠乏症と帯状疱疹 ~

2014. **7.26** SAT
16:00 ~ 18:00

ヒカリエホール

〒150-8510
東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ9階



総合司会

東京内科医会 常任理事

石川 徹

16:00 ▶ 16:05
開会挨拶

東京内科医会 会長

菅原 正弘

座長

東京内科医会 理事

依藤 壽

16:05 ▶ 16:40
第一部
皮脂欠乏症

知っておきたい! 皮脂欠乏症の診断・治療のポイント

演者

聖隷三方原病院 副院長 兼 皮膚科部長

白濱 茂穂 先生

座長

東京内科医会 理事

鳥居 明

16:40 ▶ 17:55
第二部
帯状疱疹

帯状疱疹の初期治療の重要性と腎機能障害

演者

東京慈恵会医科大学 皮膚科 客員教授/
まりこの皮フ科 院長

本田 まりこ 先生

帯状疱疹後神経痛の予防と治療のポイント

演者

獨協医科大学 麻酔科教授

山口 重樹 先生

17:55 ▶ 18:00
閉会挨拶

東京内科医会 副会長

清水 恵一郎

*日本医師会生涯教育制度参加証「2単位」カリキュラムコード(2、8、9、84)

*日本臨床内科医会認定医・専門医制度5単位 *本会終了後、情報交換会を予定しております

*参加費は無料です

演者略歴等

しら はま しげ ほ

白濱 茂穂 先生 聖隷三方原病院 副院長 兼 皮膚科部長

学職歴

昭和56年に浜松医科大学医学部医学科を卒業。同大学附属病院(助手)、島田市民病院皮膚科を経て、昭和63年9月～平成2年8月までアメリカ サンディエゴ スクリップス研究所に留学される。帰国後、沼津市立病院皮膚科 医長、浜松医科大学皮膚科助手、同講師を経て平成10年から聖隷三方原病院で皮膚科科長、部長を務められた後、平成23年より同病院の副院長を兼任されている。皮膚免疫学の分野で学位を取得された後、臨床の第一線でご活躍を続けられ、皮脂欠乏症をはじめとした皮膚疾患全般に精通し、全国各地でご講演もされている。平易な言葉で誰にでも分かりやすい話法には定評がある。

主な所属学会、委員等

日本皮膚科学会専門医、静岡県皮膚科医会(評議員)、静岡県社会保険審査委員、浜松医科大学臨床教授、臨床研修指導医講習会修了、日本臨床皮膚科医会静岡県支部長、日本臨床皮膚科医会南関東山静ブロック副会長

ほん だ

本田 まりこ 先生 東京慈恵会医科大学 皮膚科 客員教授/まりこの皮フ科 院長

学職歴

昭和48年に東京女子医科大学医学部医学科を卒業後、東京慈恵会医科大学 皮膚科学講座で助手、講師を経て同大学皮膚科助教授を務められる。平成15年より東京慈恵会医科大学附属青戸病院(現東京慈恵会医科大学葛飾医療センター)皮膚科診療部長を経て、平成18年より本年3月まで同病院で皮膚科教授。現在、東京慈恵会医科大学 皮膚科客員教授。本年6月に横浜市で「まりこの皮フ科」を開業。日本のヘルペス感染症診療の第一人者としてご活躍され、著書、マスメディアへの出演も多数。

主な所属学会

日本皮膚科学会(代議員)、日本研究皮膚科学会(評議員)、日本性感感染症学会(常任理事)、性の健康財団(理事)、日本化学療法学会(評議員)

やま ぐち しげ き

山口 重樹 先生 獨協医科大学 麻酔科教授

学職歴

1992年3月獨協医科大学医学部卒業後、同大学麻酔科学教室に入局後、2000年～2002年に米国 Johns Hopkins 大学に留学。その後、獨協医科大学麻酔科学教室 講師、准教授を経て2012年より現職。現在、順天堂大学客員教授、名古屋市立大学非常勤講師兼任。その他、日本ペインクリニック学会神経障害性疼痛薬物治療ガイドラインワーキンググループ委員などを務められ、疼痛治療に関するエキスパートとして各地でご講演されている。

主な所属学会

米国麻酔学会、米国神経科学学会、日本麻酔科学会(代議員)、日本ペインクリニック学会(評議員)、日本運動器疼痛研究会(評議員)、日本静脈麻酔学会(評議員)、日本依存神経精神科学会(評議員)、日本緩和医療学会(代議員)ほか多数

委員等

日本麻酔科学会 専門医試験委員、日本ペインクリニック学会 非がん性疼痛に対するオピオイド処方のガイドラインワーキンググループ委員、日本ペインクリニック学会 神経障害性疼痛薬物治療ガイドラインワーキンググループ委員など